

# むし歯の進行

むし歯の進行状態は、4段階に分類されています。みなさんも学校や歯科の健診でC1、C2という言葉聞いたことがあると思います。これはむし歯の進行度を表す記号です。自覚症状が現れたときには、むし歯はかなり進行しています。正しい知識と定期的な受診で、あなたの歯を守りましょう。

## C0 むし歯の始まり 観察が必要

表面が浅く溶け初期の状態。表面が白く濁ったり、溝が茶色になったりするが、見た目にはほとんどわからない。削らずに再石灰化を促して、様子を見る。

## C1 痛みを伴う自覚症状なし

歯の表面に白い斑点が現れ、だんだん黒ずんできてくる。奥歯では溝に沿って白いスジ状になることがある。

## C2 冷たい水や風が 歯にしみる

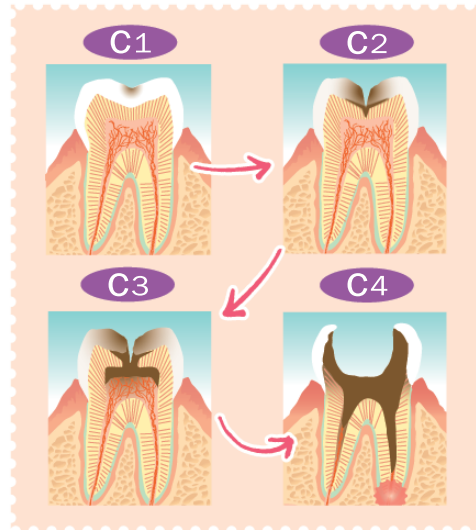
むし歯は、エナメル質と象牙質との境にそって、横に広がる事が多く、広い範囲を削らなければならぬことがある。

## C3 熱いものもしみ ズキズキ!

歯髄を取ると歯はもろくなる。しかし、歯髄はデリケートで、炎症をおこすと治りにくく腐りやすいので、取らざるをえない場合が多い。

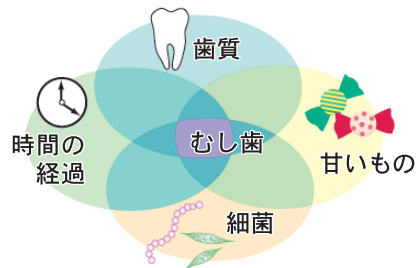
## C4 歯の根だけ残る 末期状態

以前治療した歯から重症化することが多い。歯の根までむし歯になるか、化膿していると抜歯。



### むし歯の4条件

- ・歯の質
- ・むし歯菌
- ・むし歯を作りやすい糖分
- ・時間の経過



むし歯ができる原因を知り、予防を心がけることが大切です。あなたの少しの努力で、いつまでも歯の健康を守ることができます。

# KOMIYA DENTAL NEWSLETTER

2012年  
月号

本年もよろしくお願ひ致します。今年は良い年になりますように。インフルエンザも流行してきました。マイコプラズマ肺炎も流行しています。日頃の健康、体調管理を怠らぬよう気をつけたいものです。

歯科の治療でも、むし歯、歯周病などから健康な歯を守るという「防げる」ことと、かつて治療した部位がはずれたり、神経がやられてしまい痛くなったり、根の先の病巣が大きくなったり、入れ歯が割れたり…といった、どうしても「防げない」疾病があります。ですから、数ヶ月ごとにチェックをしていても異常が生じる事が多々あります。しかし、数ヶ月ごとのチェックは、早期発見早期治療をするために欠かす事はできません。

また、チェックの予約時に急に入れ歯の調整、歯の異常を訴えられても準備の都合上、次回にまわさせて頂く事もございます。なんらかのトラブルがある場合は、あらかじめご連絡下さいますようお願い致します。

毎月保険証の提示に御協力頂きありがとうございます。  
このニューズレターは当院のオリジナルで毎月発行しています。

診療日  
変更の  
お知らせ

- ・1/21(土)、2/18(土)、3/17(土) 医院設備メンテナンスのため午後休診
- ・3/19(月) 臨時休診
- ・3/22(木) 診療します

※1月～3月の間 (午前 9:00～12:00) までとさせていただきます。  
(午後 14:00～18:00)

こみや歯科

03-5699-8888

〒125-0041 葛飾区東金町1-45-2 ハヤシ駅前ビル2F

「インターネット予約確認サービス URL」 <https://dn2.dent-sys.net/komiya>

ホームページアドレス <http://www.wahaha.gr.jp> E-mail [dental@wahaha.gr.jp](mailto:dental@wahaha.gr.jp)